

第9回西日本シニアボウリング選手権大会 開催要項

主催 公益財団法人全日本ボウリング協会
後援 公益財団法人山口県体育協会 山口県ボウリング公認競技場協議会
協力 公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団
主管運営 山口県ボウリング連盟
開催月日 平成30年10月20日（土）～21日（日）
会場 下関ロイヤルボウル（公競No. 135-29）
〒750-0066 下関市東大和町2-1-15 TEL083-267-1211

競技種目 シニア部門 男子・女子別 個人戦
グランドシニア部門 男子・女子別 個人戦

年齢区分 シニア部門 平成30年4月1日現在、満50歳から満64歳までの者
グランドシニア部門 平成30年4月1日現在、満65歳以上の者

競技方式 デュアルレーン方式（アメリカ方式）により実施する。

競技方法 各部門男・女とも予選9ゲームの競技を行い（3ゲーム毎にレーン移動）、その合計得点により、シニア部門男子21名、女子15名、グランドシニア部門男子15名、女子12名が決勝に進出する。

決勝ではさらに3ゲームの競技を行い、合計12ゲームの総得点により順位を決定する。

※決勝の進出人数は、参加人数により変更することがある。

ハンディ
キャップ

シニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。

満年齢	50～59歳	60～64歳
H/D	0	5

グランドシニア部門は、1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。

満年齢	65～69歳	70歳以上
H/D	0	5歳につき5点を加算する

年齢基準は、平成30年4月1日現在の満年齢とする。

競技規程 JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。

同位の裁定 予選、決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
但し決勝において1位と2位が同点の場合、9・10フレームの決定戦を決着が

つくまで行い、順位を決定する。

参加資格 平成30年度JBC登録会員(個人会員、実業団会員)で西日本地区に所属する満50歳以上(平成30年4月1日現在)の選手で、各加盟団体より選出された者に限る。

参加割当 JBC競技委員会が各連盟に割り当てる。(別紙参照)

褒 賞 1) 優勝～第6位(各部門 男・女別)
2) ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞(各部門 男・女別)

※すべてスクラッチとし、予選のみを対象とする。

3) 最高年齢者特別表彰(男・女各1名)

4) 参加賞 参加者全員に贈る。

施設使用料 1名 11,800円

申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、各団体で取りまとめ、費用を添えて申し込むこと。

申込締切 平成30年9月18日(火) 厳守

申込先 山口県ボウリング連盟事務局

〒753-0066 山口県山口市泉町9-38 ハイツ堀本306

TEL 083-924-7670 FAX 083-928-6260 メール yakenren@c-able.ne.jp

送金先 別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は平成30年9月18日(火)厳守のこと。

注意事項 1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。
2) 参加選手は各自の責任で健康診断を受け、健康であることを証明された者が参加すること。また、「スポーツ安全保険」等に参加し、健康保険証を必ず持参すること。
3) 公認ゲーム消化証明は、各連盟の責任において確認すること。
4) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだすべてのボールを競技開始前に登録すること。登録には2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。
5) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。
シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に

協力すること。登録していないボールを会場に持ち込んだ場合、それまでの記録はすべて無効となる。

- 6) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査のみ200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。
- 7) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること
- 8) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。
- 9) 本大会は、日本アンチドーピング規程が適用される。